

緩和ケア研修会：2017年6月3日（土）・4日（日）開催

参加者：40名

今年度最初の研修会となりました。予定よりも早い開催となりましたが、参加希望者が40名を越し、いつもとは異なる慶應義塾大学病院の11階会議室で開催しました。

初日は快晴で、ロビーから見た富士山のそびえ立つ景色は雄大でした。



左より、瀧野先生・須山先生・小坂橋先生・橋口先生・田中先生・藤田先生

小坂橋俊哉先生の講義を終えたあとの一枚です。慶應義塾大学医学部の年表をバックに、本日のファシリテーターの先生方と。

橋口先生は、2日間で4コマ登壇の過密スケジュールでした。

瀧野先生は、2日目の療養場所の選択と地域連携の講義を担当しました。

ファシリテーターの先生方には、オピオイドのセッションのロールプレイに引き続き白波瀬先生のコミュニケーションのセッションでもご協力いただきました。（右、右下）



2日目は、廣橋猛先生の身体症状と竹内麻理先生の精神症状でした。



書画カメラを使用しての症例検討